

令和 6 年度 対策箇所一覧表

多良木町通学路安全推進会議

多良木小学校 対策箇所一覧

	路線名（路線番号）	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	今後の対策・方針	備考
1	県道人吉水上線（33）	信号機のある交差点(田代が丘公園前)	(R1) 交通量が多く横断に注意を要する。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
2	県道梶屋多良木線（266）	町道下鶴牛島1号線（28）の交差点	(H29) 横断歩道がなく危険。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
3	県道梶屋多良木線（266）	中学校正門前道路の歩道	(H29) 滑りやすい。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
4	県道梶屋多良木線（266）	野添第2踏切からR219へ抜ける道路 えびす神社前の道路	(R1) 狭小の道幅で歩道がなく危険。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
8	国道219号	国道沿線	(H29) 各店舗の駐車場からの車の出入りがあり危険。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
9	町道百太郎土手線（72）	味岡リース資材置き場裏通り	(H29) フェンスが高く見通しが悪い。ガードレールに隙間がある。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
11	町道平松植木線（17）	町道上の原中原線（5）の交差点	(H29) 交通量が多く、一旦停止しない車も見られる。 特に霧の濃い冬場が危険。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
12	町道口の坪覚井線（25）	町道百太郎土手線（72）の交差点	(H29) 交通量が多く、横断歩道もなく横断が危険。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
13	町道百太郎土手線（72）	百太郎溝沿いの道	(H29) 百太郎沿いに柵がなく危険。（ガードレールあり）	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
14	町道百太郎土手線（72）	小学校正門通り線（76）の交差点 多良木小東門側の道から百太郎沿いの道へ出るT字路	(H29) 飛び出すと危険。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
17	町道新村下原田線（143）	県道中河間多良木線の交差点 多良木町郵便局北側歩道	(H29) 多良木町郵便局北側歩道。交通量が多く、郵便局の駐車場からの車の出入りも多く危険。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
19	町道向原大豊町線（2）	町道新村下原田線（143）の交差点。上球磨クニック横の交差点	(H29) 信号機がなく、交通量が多く危険。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
21	町道向原大豊町線（2）	たらぎ調剤薬局駐車場付近の緩やかなカーブ	(R2) 片側一車線ではあるが、交通量が多い。車道外側線も消えている。車が緩やかなカーブを通行する際、路側帯を通行することがあり、歩行者が危険を感じることがある。 (R6) カラー舗装の上を走行する車があり危険。（保護者、地元区長から）	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	

※学校にて継続とは、学校において注意喚起、指導を継続して行う。

※管理者にて継続とは、警察によるパトロール、横断歩道検討を含む。

久米小学校 対策箇所一覧

	路線名（路線番号）	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	今後の対策・方針	備考
1	県道中河間多良木線（143）	堂山地区交差点	（H29）朝夕の交通量が多く、また信号がないので、横断に注意を要する。登校時間帯の警察の取締りを要請したい。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
3	県道錦湯前線（43）	町道葛沢線（16）の交差点	（H29）主要地方道錦・湯前線にある交差点で交通量が多い。登校時間帯の警察の取締りを要請したい。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
4	県道錦湯前線（43）	葛沢地区（青木商会横）	（H29）幅員が狭く、車が通行する際は注意が必要である。登校時間帯の警察の取締りを要望したい。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
7	県道錦湯前線（43）	奥野地区	（H29）見通しが悪くスピードを出す車が多いので、4方向一旦停止ができないか検討してほしい。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
8	県道多良木相良線（48）	町道田原岡原線（89）の交差点	（H29）見通しはよいが、横断歩道がないので、再度検討してもらいたい。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
10	県道多良木相良線（48）	円八重地区	（H29）歩道がある側に渡る際、横断歩道がないため危険である。ぜひ横断歩道の設置を再度検討してほしい。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
15	県道錦湯前線（43）	町道口の坪覚井線交差点から前原集落センターまで	（R1）歩道がなくなり、道も狭くなるため危険である。 （R2）カラー塗装できないか検討していただきたい。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
16	県道錦湯前線（43）	町道口の坪覚井線との交差点	（R1）児童が横断するため、横断歩道の設置が望ましい。	□ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
18	県道中河間多良木線（143）	町道伏間田葛沢線（87）の交差点	（R4）県道の歩道が西側にしかないため、横断の必要がある。横断歩道の設置を要望	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
19	県道錦湯前線（43）	堂山橋のサイフォン付近	（R4）幸野溝の柵が低いため、危険である。対策をお願いしたい。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	

※学校にて継続とは、学校において注意喚起、指導を継続して行う。

※管理者にて継続とは、警察によるパトロール、横断歩道検討を含む。

黒肥地小学校 対策箇所一覧

	路線名（路線番号）	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	今後の対策・方針	備考
1	県道五木多良木線（261）	黒肥地簡易郵便局付近	（H30）崩れかけの家屋があり、いつ崩れるか分からないため危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
2	県道梶屋多良木線（266）	人吉水上線から入って500m先	（H30）崖崩れの危険性がある。 （R2）下校指導時の現地確認の結果、崖崩れの危険性がある。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
7	県道人吉水上線（33）	県道梶屋多良木線の交差点から、県道五木多良木線の交差点の間	（R1）道幅が狭いうえ、交通量が多く、大型車往来が多い。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
8	町道北部横断線（327）	県道梶屋多良木線の交差点	（R1）交通量が多く、横断する際、大変危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
9	町道北部横断線（327）	町道小林柳野線の交差点	（R1）交通量が多く、横断する際、大変危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
10	町道北部横断線（327）	県道五木多良木線の交差点	（R1）交通量が多く、横断する際、大変危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
11	町道茂原友線（15）	県道人吉水上線の交差点から蓮華寺橋までの間	（R1）道幅が狭く、歩道がない。	■ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	

※学校にて継続とは、学校において注意喚起、指導を継続して行う。

※管理者にて継続とは、警察によるパトロール、横断歩道検討を含む。

多良木中学校 対策箇所一覧

	路線名（路線番号）	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	今後の対策・方針	備考
1	県道梶屋多良木線（266）	踏切	（R1）鉄道路切。道幅が狭く歩道がない。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
8	県道人吉水上線（33）	町道池頭蓮葉線の交差点から多良木自動車学園までの間	（R2）道幅が狭く、交通量も多いため、自転車通学する際、自動車と接触する可能性がある。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
9	県道人吉水上線（33）	多良木自動車学園から百太郎橋までの間	（R2）自動車の交通量が多い。路側帯に雑草が生い茂り、自転車通学する際、雑草を避けるために、車道にはみ出し走行することになるため、自動車と接触する可能性がある。また、この区間は民家や外灯が無いため、暗い。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
10	町道上原田線（144）	農道	（R4）多良木中学校移転に伴い東門に接続する路線となるが、幅員が狭く歩行者の通行が危険である。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
11	町道新村下原田線（143）	町道向原大豊町線（2）との交差点から150m起点側付近	（R2）中学校移転に伴う通学路調査の結果、歩道と側溝の間にガードパイプ等が未設置のため危険である。 （R5）外側線が消えており危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
12	町道向原大豊町線（2）	国道219号との交差点の町民体育館側歩道	（R5）交差点における歩道が狭く児童生徒が集中した際退避場所がなく、交差点から人が溢れ危険である。町民体育館敷地側に待避所を設けて欲しい。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
13	県道中河間多良木線（143）	国道219号との交差点から郵便局交差点の間	（R5）外側線が消えており危険である。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
14	県道中河間多良木線（143）	町道新村下原田線（143）との交差点（郵便局交差点）	（R5）生徒の横断が増え危険である。点滅信号が設置してあるが、普通の信号機にできないか。 （※多良木小学校17番と場所重複）	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	
15	町道上原田線（144）	町道新村下原田線（143）との交差点	（R5）付近に外灯がなく夕暮れ時が危険である。また、東西方向の停止線が消えており、ビニールハウスで見通しも悪いため危険である。	□ 学校にて継続 □ 管理者にて継続 □ 経過観察 ■ 対策完了	次年度より一覧から削除
16	町道高校通学道路線（231）	県道中河間多良木線から北側通用門まで	（R5）道幅が狭い上、ゆめマートへ出入りする車が多く危険である。	■ 学校にて継続 ■ 管理者にて継続 □ 経過観察 □ 対策完了	

※学校にて継続とは、学校において注意喚起、指導を継続して行う。

※管理者にて継続とは、警察によるパトロール、横断歩道検討を含む。